

日本語部

Japanese Language Ministry

2025 年 4 月 13 日

シリーズタイトル: 僕なる王

今週のタイトル: **イエスの降伏**

マタイによる福音書 26:30-56

ヴィン・ドアン牧師

降伏という言葉にはポジティブな意味はないように思えます。むしろ弱さを連想させます。降伏という言葉について考えると、軍隊が他の軍に降伏するときに白旗をあげるイメージを持つ人もいでしょう。あるいは、スポーツ選手が敗北を認めるとき、人が夢を「あきらめる」ときかもしれません。どのようなイメージであれ、この言葉には、支配をあきらめ、他の何か、もしくは他人に自らを明け渡すという考えが含まれるため、多くの人にとって簡単な言葉ではありません。

しかし、このイエスのストーリーでは、降伏は弱さのことではなく、強さのことなのです。友からの否定、友のいない祈り、そして最後には友からの裏切りにもかかわらず、御父の御心に完全に委ねるとはどういうことなのか、イエスが私たちの模範となっておられることがわかります。

礼拝時間

午前 8 時 30 分、10 時、11 時 45 分

詳細は下記ページをご参照ください

<https://willingdon.online.church>

教会からのお知らせ

申込先はこちらより: http://eepurl.com/dC_JaL

今日の箇所から、3つのポイントです：

1. 降伏という孤立
2. 降伏の祈り
3. 降伏の勝利

考えてみましょう：

1. ペテロの失敗を予見していたイエスは、私たちの弱さにどのような希望を与えてくれますか？
2. 「わたしの願いではなく、御心のままに」というイエスの祈りは、降伏と信頼について私たちに何を教えていますか？
3. あなたの人生において、「わたしの願いではなく、御心のままに行ってください」と祈るよう招かれてるのはどこですか？

マタイによる福音書 26：30-56

30 一同は賛美の歌をうたってから、オリーブ山へ出かけた。

31 そのとき、イエスは弟子たちに言われた。「今夜、あなたがたは皆わたしにつまずく。

『わたしは羊飼いを打つ。

すると、羊の群れは散ってしまう』

と書いてあるからだ。32 しかし、わたしは復活した後、あなたがたより先にガリラヤへ行く。」33 するとペトロが、「たとえ、みんながあなたにつまずいても、わたしは決してつまずきません」と言った。34 イエスは言われた。「はっきり言っておく。あなたは今夜、鶏が鳴く前に、三度わたしのことを知らないと言うだろう。」35 ペトロは、「たとえ、御一緒に死なねばならなくなっても、あなたのことを知らないなどとは決して申しません」と言った。弟子たちも皆、同じように言った。

ゲツセマネで祈る

36 それから、イエスは弟子たちと一緒にゲツセマネという所に来て、「わたしが向こうへ行って祈っている間、ここに座っていなさい」と言われた。37 ペトロおよびゼベダイの子二人を伴われたが、そのとき、悲しみもだえ始められた。38 そして、彼らに言われた。「わたしは死ぬばかりに悲しい。ここを離れず、わたしと共に目を覚ましていなさい。」39 少し進んで行って、うつ伏せになり、祈って言われた。「父よ、できることなら、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしの願いどおりではなく、御心のままに。」

40 それから、弟子たちのところへ戻って御覧になると、彼らは眠っていたので、ペト口に言われた。「あなたがたはこのように、わずか一時もわたしと共に目を覚ましていられなかったのか。41 誘惑に陥らぬよう、目を覚まして祈っていなさい。心は燃えても、肉体は弱い。」42 更に、二度目に向こうへ行って祈られた。「父よ、わたしが飲まないかぎりこの杯が過ぎ去らないのでしたら、あなたの御心が行われますように。」43 再び戻って御覧になると、弟子たちは眠っていた。ひどく眠かったのである。44 そこで、彼らを離れ、また向こうへ行って、三度目も同じ言葉で祈られた。45 それから、弟子たちのところに戻って来て言われた。「あなたがたはまだ眠っている。休んでいる。時が近づいた。人の子は罪人たちの手に引き渡される。46 立て、行こう。見よ、わたしを裏切る者が来た。」

47 イエスがまだ話しておられると、十二人の一人であるユダがやって来た。祭司長たちや民の長老たちの遣わした大勢の群衆も、剣や棒を持って一緒に来た。48 イエスを裏切ろうとしていたユダは、「わたしが接吻するのが、その人だ。それを捕まえろ」と、前もって合図を決めていた。49 ユダはすぐイエスに近寄り、「先生、こんばんは」と言って接吻した。50 イエスは、「友よ、しようとしていることをするがよい」と言われた。すると人々は進み寄り、イエスに手をかけて捕らえた。51 そのとき、イエスと一緒にいた者の一人が、手を伸ばして剣を抜き、大祭司の手下に打ちかかって、片方の耳を切り落とした。52 そこで、イエスは言われた。「剣をさやに納めなさい。剣を取る者は皆、剣で滅びる。53 わたしが父にお願いできないとでも思うのか。お願いすれば、父は十二軍団以上の天使を今すぐ送ってくださるであろう。54 しかしそれでは、必ずこうなると書かれている聖書の言葉がどうして実現されよう。」55 またそのとき、群衆に言われた。「まるで強盗にでも向かうように、剣や棒を持って捕らえに来たのか。わたしは毎日、神殿の境内に座って教えていたのに、あなたたちはわたしを捕らえなかった。56 このすべてのことが起こったのは、預言者たちの書いたことが実現するためである。」このとき、弟子たちは皆、イエスを見捨てて逃げてしまった。

ウィリンドン教会 同時通訳クイックスタート案内

事前に行う事及び持参するもの：

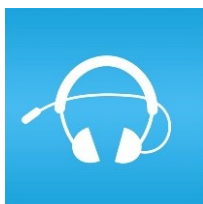
- ・ 自宅で手順 1 を実行します。
- ・ イヤホンをお持ちください。

(イヤホンは鍵かクレジットカードを通訳デスクに預けて借りることもできます)

要注意：周りの人たちに配慮しましょう。イヤホンをしないで携帯電話から聞くことは正しいことではありません。

注意：通訳ネットワークを使用している時にはインターネットに接続できません。

1、アップル App Store または Google Play ストアから「ListenWiFi」をダウンロードします。



または、このQRコードをスキャンしてダウンロードしてください。



2、「ウィリンドン通訳」Wi-Fi ネットワークを選択してください。ネットワークに接続するためのパスワードはありません。

3、アプリを開き、言語を選択します。